

1 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

みなさんは盆踊りに参加したことがありますか。日本では8月の中旬にお盆休みといって、多くの人々が里帰りをします。しかし、なぜこのような慣習があるのでしょうか。例えば盆踊りは、あに催されるようになったとされます。そもそも盆とは、死者を供養する仏教の慣わしと、祖先の霊をまつる在来の信仰が結びついた日本独自のものであるとされます。このようにみなさんの身の回りにある慣習には、それぞれに背景や理由があります。ここでは、盆踊りと同じく夏の代表的な文化である、「土用の丑の日にウナギを食べる」のはなぜか、について考えてみましょう。

日本においてウナギは古代から食べられていたことが分かっており、全国約130カ所の①縄文・弥生時代の遺跡からウナギの骨が出土しています。また、万葉集のなかには大伴家持がよんだウナギの歌があります。その内容は、「夏痩せした知人にウナギをすすめる」といったものです。

鎌倉時代には、②宇治周辺でウナギ漁が盛んでした。また、室町時代にウナギは「宇治丸」と呼ばれた鮭として食され、③室町幕府の役人や公家たちが参加する宴会などでも振る舞われていたと考えられています。なお、現在のようなウナギの食べ方が普及するようになったのは、④関東で濃い口しょうゆが開発された江戸時代でした。

そして「土用の丑の日にウナギを食べる」という慣習が生まれたのも江戸時代です。一説には、平賀源内が「本日、土用の丑の日」というキャッチコピーを考案したのが始まりとされます。ここで言う「土用の丑の日」とは、い前の18日間の土用（注）のうち、丑の日のことです。もともとこの時期に夏バテ対策で精のつくものを食べる習慣や、丑の日に「う」のつくものを食べると良いという言い伝えもあったことから、この表現が受け入れられたのかもしれませんが。さらに、江戸時代は⑤食文化の発展する条件が揃った時期であることも、忘れてはならない背景でしょう。なお、ウナギを取り扱う店としては、高級料亭から露店まで、さまざまな形態が出現したことが分かっています。

以上のように、「土用の丑の日」にウナギを食べるようになったのは江戸時代でしたが、そこに至るまでも日本のウナギ文化は時代ごとの状況に影響を受けつつ、時間をかけて変化してきたことが分かります。ウナギに関する近年の動向をみると、⑥環境汚染によるウナギ漁の衰退や、絶滅危惧種への指定・養殖技術の発展といったウナギ資源の減少に関連した動きが出てきています。一方で我が国は日本の食文化を世界に発信する取り組みも進めており、ウナギ料理もこれに含まれます。今後、日本のウナギ文化はウナギ資源の減少という昨今の動向を受けて、どのように変化していくのでしょうか。

（注）「土用」とは、立春・立夏・立秋・立冬の直前の18日間のことを指します。そしてその18日間に「子、丑、寅」といった十二支を割り振り、「土用の子、丑、寅」などと呼びました。つまり夏の「土用の丑の日」とは、い前の18日間の土用のうち、丑の日のことを指しています。

問1 あには、なぜ盆踊りが行われるようになったのか、その理由が入ります。あにあてはまる内容としてもっとも適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 農業や漁業、林業などに従事する人々の労をねぎらうため
- イ 遠くからやってくる家族や観光客をもてなすため
- ウ 死後の世界から戻ってきた先祖や死者を慰め、送り出すため
- エ 成仏のできない死者の霊を慰め、無事に成仏してもらうため

問2 いにあてはまるもっとも適切な語句を、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 立春
- イ 立夏
- ウ 立秋
- エ 立冬

問3 下線部①について――。

【表1】は縄文時代と弥生時代の違いについてまとめたものです。後の【文1】は、どの違いを根拠としていますか。【表1】の ア～エ の中から正しいものすべてを選び、その記号で答えなさい。

【表1】

選択肢	違い	具体的な内容
ア	土器	【縄文】 縄目の模様をつけ、分厚くもろい。色は黒褐色。 【弥生】 薄手で固く、簡単な模様しかない。色は赤褐色。
イ	墓の構造	【縄文】 集落の中に共同墓地が作られ、人々は埋葬された。 【弥生】 地域ごとに墓の構造が統一され、大型の墓が出現した。
ウ	副葬品	【縄文】 副葬品の内容に、特徴的な違いはあまりない。 【弥生】 多量の青銅器や鉄器が埋葬された墓が一部で出現した。
エ	道具	【縄文】 弓矢やつり針、すり石など。 【弥生】 鋤や田げた、石包丁など。

【文1】

縄文時代は身分の差がない社会であったと言われているが、弥生時代には身分差が生じていたと言われている。

問4 下線部②について――。

宇治においてウナギ漁が盛んになった理由として適切でないものを、次の ア～エ の中から1つ選び、その記号で答えなさい。

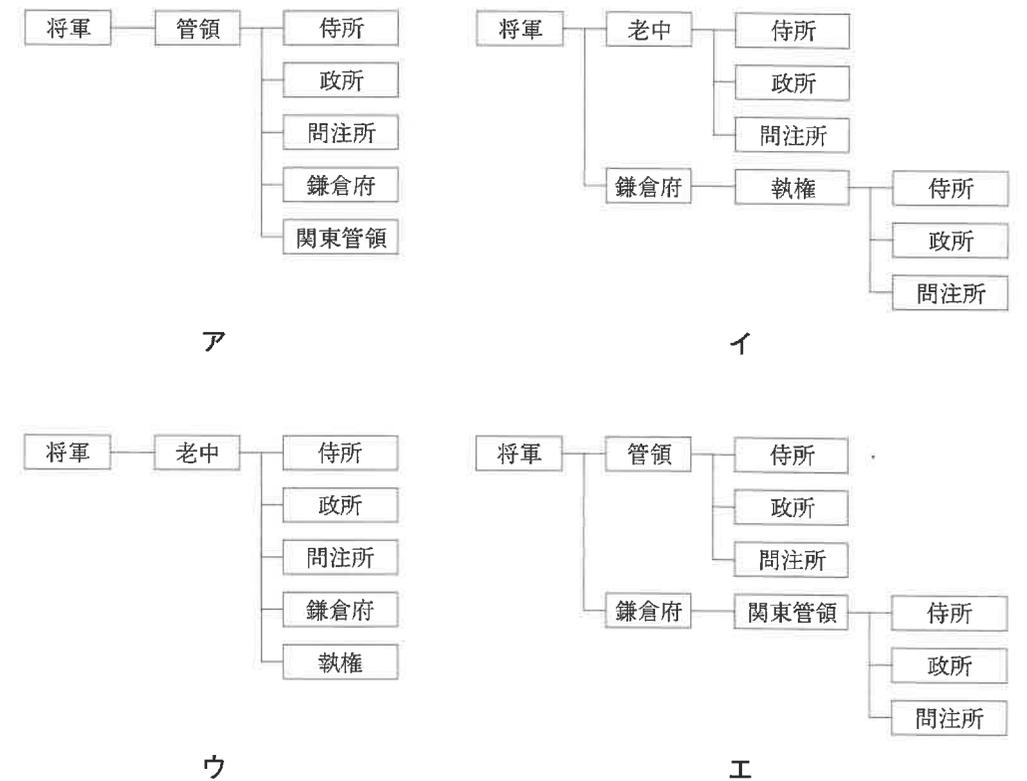
- ア 両替商の登場により、貨幣の流通が活発になったから。
- イ 近くにウナギを消費する大都市があったから。
- ウ 漁師集団が大寺社から漁業に関する特権を与えられていたから。
- エ 陸上交通や水上交通の要衝に位置していたから。

問5 下線部③について――。

【文2】は、室町幕府のしくみを説明したものです。これを図にしたものとしてもっとも適切なものを、後の ア～エ の中から1つ選び、その記号で答えなさい。

【文2】

「室町幕府の地方機関には、鎌倉府などがあった。足利尊氏は鎌倉幕府の基盤であった関東をとくに重視し、東国の支配は鎌倉府に任せた。鎌倉府の組織は室町幕府とほぼ同じで、権限も大きかったため、やがて室町幕府としばしば衝突するようになった。」



(注) 図を簡略化するため、一部の役職を省略して作成した。

問6 下線部④について――。

【図1】は、江戸時代の関東で濃い口しょうゆが開発された過程についての一説をまとめたものです。[う]にあてはまる内容にかかわる絵としてもっとも適切なものを、後のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

江戸の発展により人口が増加すると、江戸では品不足になった。

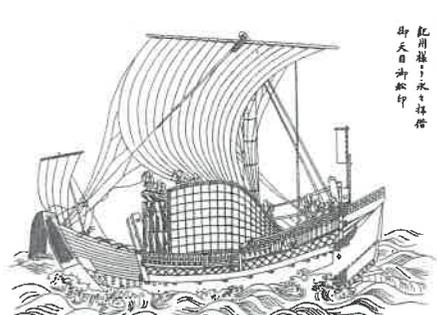


[う]の発展により、大坂から江戸へ多くの品物が運ばれるようになった。その中で、大坂から薄口しょうゆが江戸へ運ばれた。



大坂からもたらされる薄口しょうゆに<sup>たいこう</sup>対抗して、江戸近郊<sup>きんこう</sup>で濃い口しょうゆが開発されると、評判が広まり江戸では濃い口しょうゆが使われるようになった。

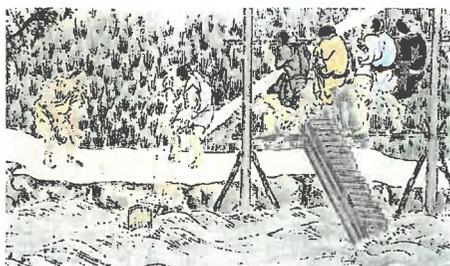
【図1】



ア



イ



ウ



エ

問7 下線部⑤について――。

江戸時代において食文化が発展した条件として適切でないものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 新田開発により耕地が広がり、生産力が発展した。
- イ 料理本の出版が盛んになり、調理技術が一般に普及した。
- ウ 同業者の組合である座が結成され、商業活動が盛んになった。
- エ 流通網が整備されて、全国各地の特産品が行き渡るようになった。

問8 下線部⑥について――。

日本において、明治以降に発生した環境問題について述べた文章として適切でないものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 明治時代に近代化政策が進められて産業革命が起こった一方で、渡良瀬川流域では農作物に被害が出た。
- イ 1940年代前半の京浜地域では、産業活動が活発になり人口も増加したため、東京湾において水質汚染が深刻化した。
- ウ 高度経済成長は同時に大気汚染の問題を発生させ、その対策として公害対策基本法ができた。
- エ 1970年代から80年代にかけて、国民一人ひとりの生活水準が向上したことで、自動車の排出ガス問題などが生じた。

問9 日本におけるウナギ食文化に関する説明として適切でないものを、本文を参考にして、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 古代において、ウナギは滋養強壮になる食べ物として考えられていた。
- イ 中世において、農村ではウナギが盛んに消費されたが、都市ではウナギ信仰の広まりから食用とならなかった。
- ウ 近世において、ウナギを提供する移動式の簡易な食べ物屋が増加し、外食産業が発達した。
- エ 現在において、国産ウナギの価格はおおむね上昇傾向にある。

2 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

みなさんは将来、どのような分野の職業に就きたいと考えていますか。人々が生活するうえで必要とされるものを生み出したり、提供したりする経済活動のことを産業といいます。産業を分類する方法はいろいろありますが、イギリスのコーリン＝クラークが考案した産業分類が有名です。それは「第一次産業」「第二次産業」「第三次産業」というように①すべての産業を大きく三つに分ける方法です。ここでは日本の産業の状況について、分野別にみていきましょう。

第一次産業とは人間が自然環境を直接利用して行う分野で、農業・林業・水産業が該当します。そのなかでも日本の産業と言えは長い間、②稲作を中心とした農業でした。現在では稲作だけでなく③各地の自然環境に合わせて、さまざまな農業が行われています。しかし④貿易の自由化が進み、日本の農業も厳しい状況に置かれています。さらに第一次産業で働く人々の減少や高齢化も課題となっています。

第二次産業とは、地球上のさまざまな資源を使って工業原料や工業製品をつくる鉱工業のことをいいます。地殻の変動が激しい地域に位置する日本列島には多くの種類の鉱物が存在していますが、埋蔵量は乏しく⑤国内の鉱山はほとんどが閉山しています。また化石燃料も乏しい国です。現在、⑥エネルギー資源の中心となっているのは石油ですが、そのほとんどを海外からの輸入にたよっています。日本では原材料を輸入し製品を作りあげて海外へ輸出する「あ」貿易がおこなわれてきたので⑦工業地帯は太平洋ベルトに集中しています。さらに1970年代の2度の「い」をきっかけに工業地域は内陸部にも広がっていきました。しかし、近年では賃金の安い海外へ工場を移転し、現地生産する企業が増えています。こうして国内の工業が衰退していくことを産業の「う」といいます。

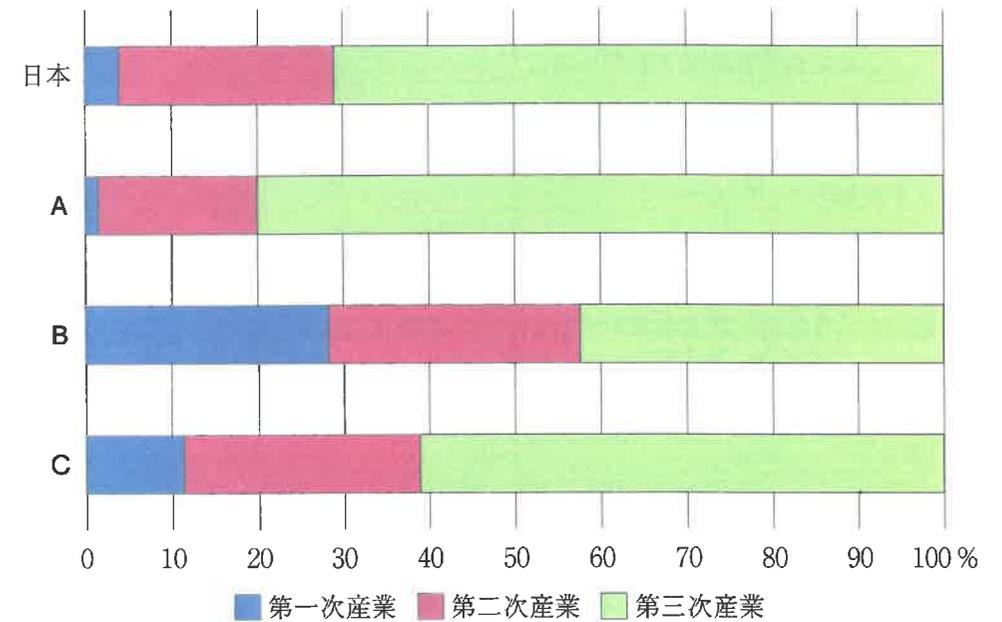
第三次産業は⑧商業やサービス業など製品の流通やサービスにかかわる産業です。かつて日本の各地に個人商店の集まった商店街がありました。しかし近ごろは商店街の衰退が目立ち、⑨商業施設のあり方も変化してきています。さらにコンピュータや携帯電話の普及により、買い物のスタイルにも変化が生じ、インターネットによる通信販売が盛んになってきています。サービス業のなかでも、とくに情報技術産業の発展は目覚ましいものです。

このような産業分類の方法は現状に合っていないという指摘があります。というのも社会の変化や技術の進歩により⑩産業のあり方は日々、変化しているのです。人工知能(AI)が将来の産業を大きく変えてしまうと予測する人もいます。今後、日本の産業もますます変わっていくことでしょう。みなさんも社会や産業の変化を的確にとらえて、正しい判断ができるようになってください。

問1 「あ」～「う」にあてはまるもっとも適切な語句を漢字で答えなさい。

問2 下線部①について――。

それぞれの産業の人口の割合は、国ごとの事情や経済発展の度合いによって異なります。次の【図2】は、産業別人口構成について、日本といくつかの国とを比べたもので、A～Cは、アメリカ合衆国(アメリカ)・中国・マレーシアのいずれかです。A～Cの組み合わせとして正しいものを、後のア～カから1つ選び、その記号で答えなさい。



【図2】

『データブックオブザワールド2018』より作成

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
A	アメリカ	アメリカ	中国	マレーシア	マレーシア	中国
B	中国	マレーシア	アメリカ	アメリカ	中国	マレーシア
C	マレーシア	中国	マレーシア	中国	アメリカ	アメリカ

問3 下線部②について――。

日本の稲作の状況について説明した文としてもっとも適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 耐寒性品種の開発が進んだため、近年の米の年間収穫量は東北地方の合計よりも北海道地方のほうが多くなっている。
- イ 現在の一人あたりの年間米消費量は第二次世界大戦後のピークだった年の半分にまで減少している。
- ウ ミニマムアクセス（最低輸入機会）の導入にともない、主食用の米の自給率は減少し続けている。
- エ 日本人の米の消費量減少による米余りにともない、国が米の生産量を抑える減反政策が継続されている。

問4 下線部③について――。

日本列島は多様な自然環境が特徴です。[表2] はいくつかの県の県庁所在都市について、1月と8月の平均気温と降水量を示したもので、ア～エは岡山市・仙台市・長野市・新潟市のいずれかです。長野市に当たるものを、次のア～エから1つ選び、その記号で答えなさい。

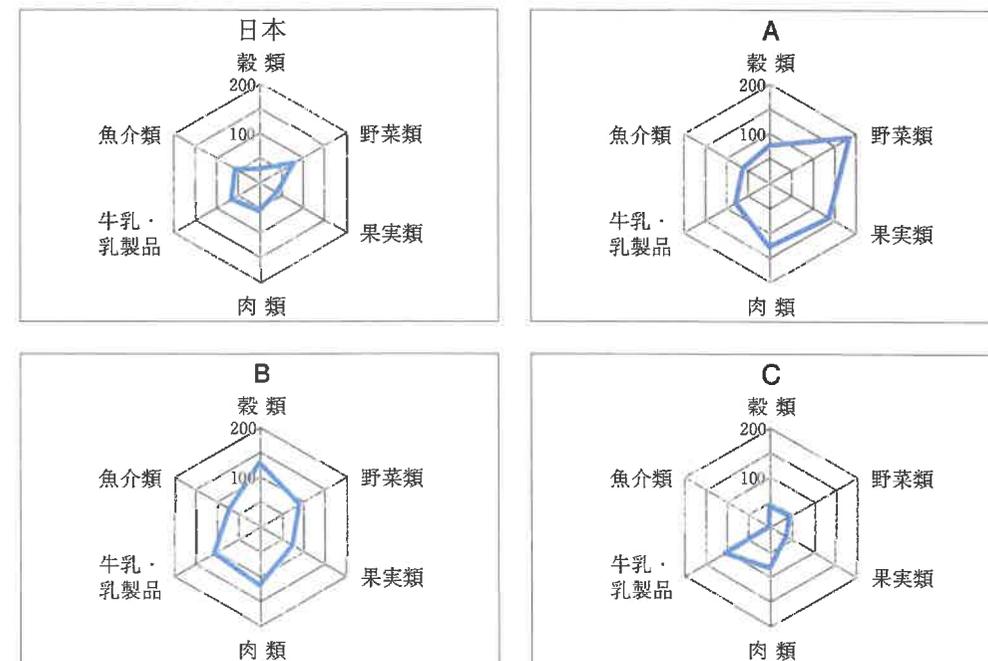
[表2]

	平均気温 (°C)		平均降水量 (mm)	
	1月	8月	1月	8月
ア	-0.6	25.2	51.1	97.8
イ	1.6	24.2	37.0	166.9
ウ	2.8	26.6	186.0	140.6
エ	4.9	28.3	34.2	87.4

『平成30年版理科年表』より作成

問5 下線部④について――。

[図3] は2013年の食料自給率(%)について、日本といくつかの国々を品目別に比べたもので、A～Cはアメリカ合衆国(アメリカ)・スイス・スペインのいずれかです。A～Cの組み合わせとしてもっとも適切なものを、後のア～カから1つ選び、その記号で答えなさい。



(注)「穀類」は食料と飼料の合計、「魚介類」は食料と飼肥料用の合計。

[図3]

「農林水産省」ホームページより作成

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
A	アメリカ	アメリカ	スイス	スペイン	スペイン	スイス
B	スイス	スペイン	アメリカ	アメリカ	スイス	スペイン
C	スペイン	スイス	スペイン	スイス	アメリカ	アメリカ

問6 下線部⑤について――。

日本にも、ほぼ完全に自給できている鉱産資源があります。それは次のうちどれですか。もっとも適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 金鉱      イ 銅鉱      ウ 石灰石      エ りん鉱石

問7 下線部⑥について――。

石油の安定供給のために日本が実施してきた政策について説明した文として適切でないものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 石油代替エネルギーの導入によって、石油への依存度はエネルギー総供給量の5割以下になった。
- イ 石油の輸入先を中東以外に分散化したことによって、政情不安定な中東地域への依存度は輸入量の5割以下になった。
- ウ 外国企業が開発し掘削した石油を購入するのではなく、海外での自主開発油田の獲得に力を入れた。
- エ 石油の急激な価格変動や戦争などによる石油需給量の変化に備えて、民間備蓄と国家備蓄の両方式で備蓄した。

問8 下線部⑦について――。

【表3】は日本の主な工業の、製造品出荷額（2017年）について上位5位までの都道府県名を示したものです。A～Cの組み合わせとしてもっとも適切なものを、後のア～カの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

【表3】

	1位	2位	3位	4位	5位
食料品	北海道	埼玉県	愛知県	B	A
化学工業製品	A	C	大阪府	山口県	岡山県
鉄鋼	愛知県	B	A	大阪府	広島県
電気機械	愛知県	静岡県	三重県	B	C
輸送用機械	愛知県	静岡県	C	群馬県	福岡県

(注1)「化学工業製品」には石油製品・石炭製品を含む。

(注2)「電気機械」には電子部品・デバイス・電子回路・情報通信機械を含む。

【工業統計表】より作成

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
A	神奈川県	神奈川県	千葉県	兵庫県	千葉県	兵庫県
B	千葉県	兵庫県	神奈川県	神奈川県	兵庫県	千葉県
C	兵庫県	千葉県	兵庫県	千葉県	神奈川県	神奈川県

問9 下線部⑧について――。

商業は、仕入れた商品を消費者に販売する小売業と、生産者などから品物を仕入れ、それを小売業者に販売する卸売業とに分けられます。【表4】は大阪市・札幌市・名古屋市・横浜市の各都市の小売業販売額と卸売業販売額とを示したものです。横浜市に当たるものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

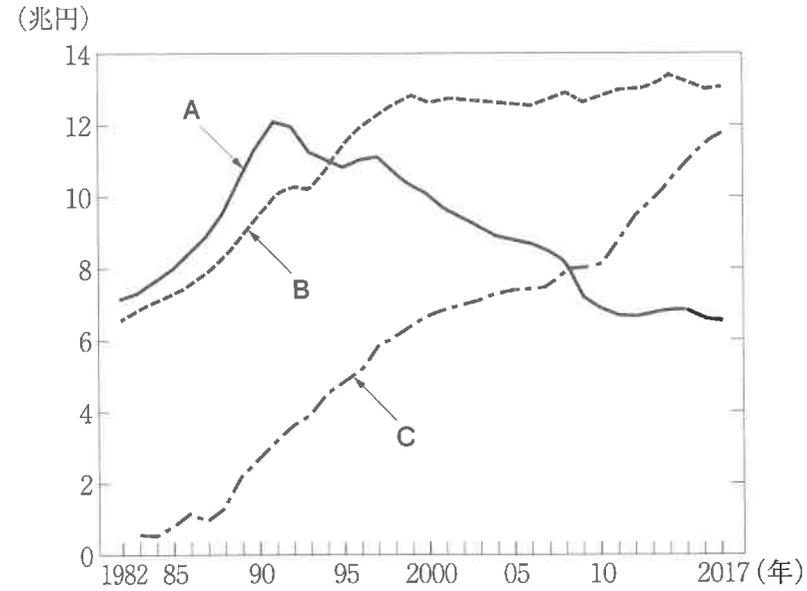
【表4】

	小売業販売額（億円）	卸売業販売額（億円）
東京（区部）	150,767	1,631,396
ア	45,782	369,855
イ	40,119	66,877
ウ	34,756	238,838
エ	22,899	76,662

【平成28年経済センサス活動調査】より作成

問10 下線部⑨について――。

【図4】は、コンビニエンスストア（コンビニ）・大型スーパー（スーパー）・百貨店（デパート）の販売額の推移を示したものです。A～Cの組み合わせとしてもっとも適切なものを、後のア～カから1つ選び、その記号で答えなさい。



【図4】

【日本国勢図会 2018/2019】より作成

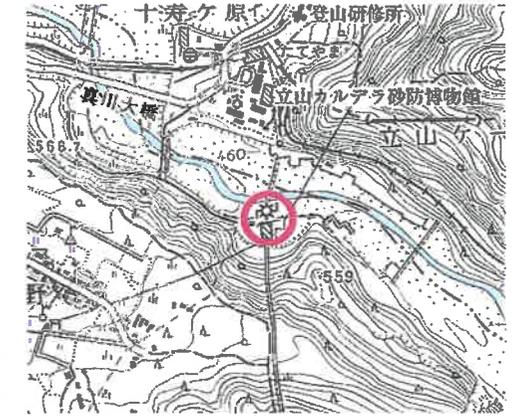
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
A	コンビニ	コンビニ	スーパー	デパート	スーパー	デパート
B	スーパー	デパート	コンビニ	コンビニ	デパート	スーパー
C	デパート	スーパー	デパート	スーパー	コンビニ	コンビニ

問11 下線部⑩について――。

産業や社会の変化とともに地図記号も変化していきます。次のア～エは国土地理院発行の2万5千分の1地形図（拡大）で、図中の○の中の地図記号は平成14年式が用いられています。この中でもっとも新しい平成25年式では使われなくなった地図記号を、次のア～エから1つ選び、その記号で答えなさい。



ア



イ



ウ



エ

3 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

私たちの生活のあり方は法律や政治の方針によって様々な角度から決められています。たとえみなさん一人ひとりがまったく賛同していなかったとしても、1つの①法律の施行によって、少なからずみなさんのあるべき姿が決められてしまうこととなります。また、が閣議決定する国の政治方針もこれと同じ側面を持つと言えるでしょう。したがって、私たちの意思をいかにして法律や政治方針の決定に反映させるべきか、よく考えることが民主主義を実現させる上で重要です。

ところで、私たち一人ひとりの意思を反映させるためにはどのようにすべきなのでしょう。これは意外に難しい問題です。②国会では、議決を行う前に様々な角度から議論を行って慎重に審議を行っていますが、国民の納得のいく議論が行われているか疑問視される場合もあります。国民の代表者を選ぶ選挙制度については、③議会政治が主流となった19世紀以降、どのような方法がもっとも民主主義的なものが模索されてきました。日本でも国会議員をどのように選出すべきかをめぐって、何度か制度が改められた結果、④現在の選挙制度に至っています。このように、どのような意思の決め方が民主主義的であるのかは一様ではなく、常に議論が繰り返されてきました。

一方で、様々な場面で民主主義的な決定が行われるように制度面の充実も必要となります。日本国憲法第四十一条では、国会を国権の最高機関と定めています。つまり、政権や⑤行政機関は権の決定に従って職務を行うことになるため、ある特定の人物、部署、政権の意図によって国民生活が左右されるような事態を避けることができるのです。このような考え方は国政のレベルだけではなく、⑥地方自治や私たちの⑦日常の社会生活の中にも生かされています。

近年、憲法改正の動きが加速しています。この国が100年後も⑧公平で民主主義的であることを保障する憲法とは何か、将来の有権者であるみなさんは主体的に考えなければなりません。

問1 ・にあてはまるもっとも適切な語句を漢字2字で答えなさい。

問2 下線部①について――。

法律の施行に関する内容として適切でないものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 法律は国会で決められた後、内閣総理大臣の名前で公布される。
- イ 法律によっては実施して数年後の見直しが義務づけられている場合がある。
- ウ 法律に基づく判断は主に裁判所が行うが、事実上行政機関が行う場合もある。
- エ 裁判所には法律の内容が憲法に違反していないか判断する権限がある。

問3 下線部②について――。

国会での審議について述べた文章としてもっとも適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 国会で法律案や予算案を審議する場合は、衆議院が先に審議を行った後に参議院で審議が行われることが決められている。
- イ ある条約の承認について衆議院と参議院での議決が異なる場合は、衆議院の議決を国会の議決と見なすことが決められている。
- ウ 国会での法律案審議は外部の専門家の意見を聞いた後に委員会で審議され、本会議で議決されることになっている。
- エ 衆議院や参議院が必要であると判断した場合、国会に証人を呼び政治が正しく行われているかどうかを調査することができる。

問4 下線部③について――。

近代になって選挙が行われるようになると、選挙は国民の代表を選ぶものである以上、公平に行うべきであるという意見もたくさん出てきました。例えば、19世紀初めのイギリスの法律家のベンサムは、当時問題になっていた選挙における不公平を改めるために活動した人ですが、次のような考え方に基づいて公平な選挙制度の実現を求めました。

「社会の利益という言葉が意味を持つのは、次のような場合である。社会とは、いわば個々の人々から形成される一つの団体である。それでは、社会の利益とは何であろうか。それは社会を構成している個々の人々の利益の総計に他ならない。」

「個人の利益とは何かということを理解することなしに、社会の利益について語ることは無益である。」

(ベンサム『道徳及び立法の諸原理序説』。なお、わかりやすく書き改めたところがあります。)

公平な選挙のあり方について、この考え方に従って述べているとは言えないものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 選挙制度には1人1票の原則を盛り込むべきである。
- イ 選挙制度は1票の格差に配慮して決定されなければならない。
- ウ 選挙制度は社会全体の利益に配慮して決められるべきである。
- エ 選挙制度は多数決を生かす形で決定されなければならない。

問5 下線部④について――。

【表5】は2017年に行われた衆議院議員選挙のある選挙区の投票結果です。これを見て、後の問いに答えなさい。

【表5】

候補者	得票数	得票率(%)	比例代表重複
A	63,013	38.30	○
B	56,534	34.36	◎
C	26,420	16.06	
D	16,511	10.03	◎
E	2,059	1.25	

比例代表重複 ○小選挙区で当選 ◎小選挙区で落選したが比例代表で当選  
空欄は比例代表に重複立候補していない候補者

【朝日新聞デジタル 2017年衆議院議員選挙開票速報】ホームページより作成

次にあげるア～エは衆議院議員の選挙区選挙に関して述べたものですが、【表5】で示した選挙結果から指摘することができないものを1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア B候補とD候補が比例代表で復活当選したため、この2人に投じられた票は結果的に完全に無駄にならずに済んでいると考えることができる。
- イ C候補より得票数はおよそ1万票少ないD候補が、比例代表で復活当選しているのはこの選挙区で示された民意と矛盾していると考えられる。
- ウ 当選したA候補の得票率が38.3%である一方、他の候補者の得票率の合計は61.7%となり、民意が必ずしも反映されていないと考えることができる。
- エ 政党に所属していない人も選挙区には立候補できるため、比例代表に立候補していないC候補とE候補は無所属の候補者であると考えられる。

問6 下線部⑤について――。

日本の行政機関について述べたものとしてもっとも適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 2020年東京オリンピック、パラリンピックを見据えて2015年に誕生したスポーツ庁は、文部科学省に所属する組織である。
- イ 特許や意匠、商標などの知的財産権は新たな国益を生み出すため、特許庁は内閣府に所属している。
- ウ 国民生活の安全と国家の秩序の維持に関係する警察庁、消防庁、海上保安庁は防衛省に所属する組織である。
- エ 気象警報や地震、火山情報などを発表する気象庁は、近年の環境変化に関する専門的知識が求められるため環境省に所属している。

問7 下線部⑥について――。

地方自治について述べたものとしてもっとも適切なものを、次のア～エの中から1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 市町村長が首長として不適切であると住民が判断する場合、その自治体の有権者の過半数の署名が集まれば解職される。
- イ 地方議会は条例の制定や予算の議決を行う権限を持つが、首長は議会の決定を拒否し差し戻す権限を持っている。
- ウ 地方行政が健全かつ民主主義的に行われているかどうかを確かめるため、一部の地方公共団体ではオンブズマン制度を導入している。
- エ 本来国の仕事である選挙事務や戸籍事務、水道の整備などは法定受託事務として地方公共団体がやっている。

問8 下線部⑦について――。

日常の社会生活において、ある特定の立場の人たちだけが得をすることがないように様々な機関が存在します。次のア～エはそのような機関の業務について述べたものですが、その中から政府から独立している機関が行っているものを1つ選び、その記号で答えなさい。

- ア 商品に対する不当表示を監視し、消費者の保護を行う。
- イ 紙幣を発行し、通貨が問題なく流れるように監視している。
- ウ 銀行に対する監視を行い、預金者の保護を行う。
- エ 労働に関する問題の仲裁を行い、働く人々の権利を保護している。

問9 下線部⑧について――。

私たちの日常生活で公平性は当たり前のように求められていることですが、公平とは何かは簡単には答えが出ない場合もあります。例えば、税金の負担についても公平性が問題になりますが、どのような徴収の方法が公平かは立場によって異なります。次にあげるXさん、Yさんの公平についての考え方をふまえて税収全体を増やそうとする場合、後のア～エの税金のうちどれを増税すべきですか。それぞれ適切なものをすべて選び、その記号で答えなさい。

(Xさん)

公平であるとは全員が等しいということである。したがって、税金については各個人や各団体が同じ場面で等しい額を支払う必要がある税金の増税を中心に考えるべきである。

(Yさん)

公平であるとは結果的に生活の格差がないということの意味する。したがって、税金についてはたくさんお金を得た個人や団体が多く支払うことが求められる。

- ア 消費税
- イ 関税
- ウ 所得税
- エ 法人税

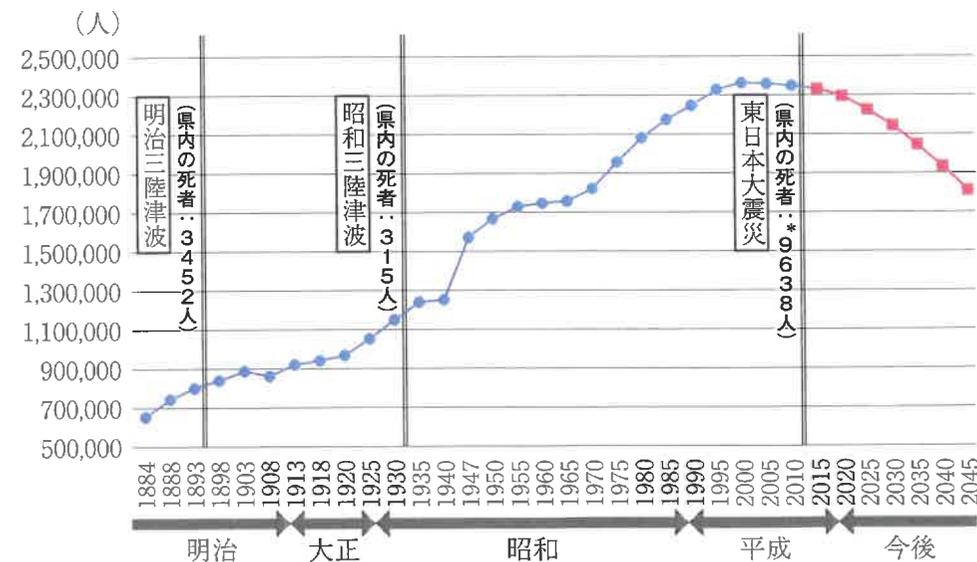
4 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。

古来より日本列島ではさまざまな自然災害が発生し、何度も大きな被害を受けてきました。このような国に住む私たちはどのようなまちづくりを行うのがよいのか、資料をもとに考えてみましょう。

【図5】は過去に何度も津波被害を受けた宮城県における1884～2045年の人口の推移を示しています。2020年以降の数値は推計値です。また【図6】と【図7】は宮城県石巻市周辺における1910年代の5万分の1の地形図および同じ範囲の2000年代の地図です。なお、【図7】の黄色に着色された地域は2011年の東日本大震災で津波被害を受けた地域を示しています。

時代が進むにつれて建築技術が発達したにもかかわらず、明治三陸津波(1896年)や昭和三陸津波(1933年)より東日本大震災(2011年)の津波による死者の方が多くなっています。これは地震や津波の規模の違いという要因以外にも理由が存在します。

【図5】～【図7】を読み取り、なぜ東日本大震災の被害が過去に比べ拡大したのかを答えらううえで、今後はどのような場所にどのようなまちづくりを行うのがよりよいと考えられるか、合わせて90字以内で答えなさい。



\*行方不明者などは含まない

【図5】 宮城県の人口推移

『日本帝国統計年鑑』・『国勢調査』・『国立社会保障・人口問題研究所』資料及び宮城県ホームページなどをもとに作成



【図6】 1910年代の石巻市周辺



【図7】 2000年代の石巻市周辺

国土地理院発行の5万分の1地形図「石巻」・「松島」及び『東日本大震災津波詳細地図』をもとに作成

(以下余白)

